

31046 慢性期看護実習 Chronic Patient Nursing Practicum		3 年次～ 集中 6 単位	
担当者	藤村 眞弓／直成 洋子／菊池 未来／山岸 千恵／小澤 尚子／松澤 明美／原島 利恵／久保川 真由美／津田 茂子／堀田 涼子	履修可能学科	N 必
		関 連 資 格	看護（N）
サブタイトル	小児・成人・老年期を対象にした病院・施設での臨地実習		
授業内容 ・ ねらい	先天性疾患や生活習慣病等で、慢性的な経過をとる疾病などにより健康状態に問題を持つ小児・成人・老年期にある対象の身体的・心理的・社会的反応をアセスメントし、健康回復および保持増進を目指した看護活動を実践的に学習します。		
授業計画	1. 実習目標 ①発達段階をふまえて慢性期にある対象の特徴を説明できる。 ②対象の身体・心理・社会的側面をアセスメントし統合的に説明できる。 ③看護計画を立て個性をふまえて看護実践をする。 ④実践した看護に対する評価を行う。 ⑤自己の看護観を表現する。 ⑥医療保健チームの役割について説明する。 2. 実習方法 実習科目は、小児看護学 1 単位、成人看護学 3 単位 老年看護学 2 単位の計 6 単位。 平成 20 年度の実習時期は、7 月～12 月。詳細な説明は、実習開始全オリエンテーション（全体・科目毎）で実施予定。 各個人の実習予定は年度初めに実習計画配置表により提示する。		
教科書 参考書	参考書を各教員より随時紹介します。		
評価方法	各実習科目の評価と総合評価 いずれも実習内容・態度・意欲・記録等が対象になります。		
事前準備学習 履修条件等	事前学習・課題学習を十分にしましょう。個人の健康管理と社会的マナーに留意しましょう。		